

主な記事

- 日置市子育て支援計画を策定しました 2
- 地域運動会 4
- 日置市情報化計画 6
- まちの話題 8
- 市民の広場 18

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

ひびき

HIOKI JOURNAL NOV.2006



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)
 総人口 52,945人(21)
 男 24,731人(4)
 女 28,214人(17)
 世帯数 22,329 (0)
 11月1日現在()は前月比
 市の面積 253.05km²

今月の紙



ゆっくりとした歩調で商店街を進む武者行列。義弘公の遺徳を慕い、関ヶ原の苦難をしのび長い間受け継がれてきました。今年は米丸聡さんが大将を務めました。(10/22 伊集院町武者行列保存会)

18 平成18年11月号

発行/日置市役所
 総務企画部企画課
 〒899 2592
 日置市伊集院町郡一丁目100番地
 TEL 099(273)2111
 FAX 099(273)3063
 東市来支所
 TEL 099(274)2111
 日吉支所
 TEL 099(292)2111
 吹上支所
 TEL 099(296)2111
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>



わが地域

土橋地区公民館(伊集院地域)

地域の伝統を守り、さらなる活性化を



▲ 右から高山武志館長、中條義公指導員、中玉利祐子主事補

自治会で構成される土橋地区公民館。南に位置する県道二〇五号線は大型歩道が整い、平成十四年には竹之山地域にチェスト館がオープン。鹿児島市にほど近いため、交通量も多く、妙円寺詣りの時期になると鹿児島市から歩いて参拝する人が大勢通ります。公民館でもチェスト館前で参拝者の接待を行っています。



▲ 土橋地区活性化委員会は年2回開催

今年、地域の活性化委員会は、土橋地区公民館が総合の部、団体

の部で優勝。二連覇を果たした土橋地区は校区運動会を開催し、地域運動会での各種目出場選手を選抜。地域ぐるみで練習を重ねることが地域の連帯感や結束を強めることにつながっています。そのほかにも、各自治会運動会など自治会単位での活動も盛んです。

地区の一大イベントといえる夏祭り花火大会。住民のほとんどが参加し、土橋中学校グラウンドで盛大に開催されます。今年で十七回を迎えた夏祭りは、毎年お盆の翌日に行われ、郷里に帰省した人たちに参加してもらえらるるに配慮。会場の真上にかかる打ち上げ花火や土橋音頭での総踊りで郷土の持つよき伝統や風土を思い出してもらい喜ばれています。

児童の減少が続く、複式学級化が予想されるため、地区内外へ特認校の「声かけ運動」を展開中です。そういった問題に取り組む、地域の活性化に向けて土橋地区活性化委員会を組織し、各自治会から約十人ずつの委員で年二回の会を開催しています。高齢者が多い地区ですから、高齢者も活動できる土橋防犯パトロール隊やシニアスクールのガードなども取り組んでいます。協議を重ね、運営していくことは大変ですが、地域の伝統と歴史を守り、次代を担う子どもたちの育成に取り組むことが大切だと思っています。自分たちでできることは自分たちで取り組んでいく。それがこの先、地域づくりに必要だと思えます。



▲ 土橋地区夏まつりは子どもから大人まで参加

編集たいむ

教育問題がよく話題になっている昨今、編集を通して感じたことが、市内の学校でも動物や地域の自然資源などをうまく活用して子どもたちの情操教育活動が活発に行われ熱心な指導がなされており、とても頼もしく思い子どもを持つ親としてもちょっと安心したことです。また、市では地域の人が元気をもちたい行事もありました。それは、都市圏の高校生の修学旅行を受け入れる農家民泊です。十一月八、九日の一泊二日で、市内の農業関係者を中心に東京から百二十人の高校生を受け入れ、それぞれ農作業などを手伝わせました。生徒の中には見た目はマニキュアを塗っていましたが、その子たちが炭焼き窯の薪を運んだり、トラクターを運転したり、牛の搾乳を体験しているのを見て「うわー」と声をかけると、元気があふれていました。横で教える二日間限りの先生受入農家の皆さんも、子どもたちのふれあいを楽しんでおられるよう「孫ん子から元気をもらったよ」などと、こやかに話されたのがとても印象に残りました。

※訂正とお詫び

広報10月号のP18「わんぱく直送便」の記事中に誤りがありました。次のおり訂正してお詫びします。
 誤川崎 朱里 ↓ 正濱崎 朱里
 朱那 朱花
 朱那 朱花





日置市子育て支援計画を策定しました

急速な少子化の進行、子育ての費用負担の増大、核家族化、未婚化、晩婚化…。子育てを取り巻く環境は大きく変化しています。次代の社会を担う子どもたちの減少は、労働力の低下や社会保障制度の基盤を揺るがす深刻な社会問題へと発展しています。そのためにも誰もが安心して子どもを産み育てる環境が求められます。

子育て環境の変化

近年は、核家族化や出生率の低下に伴って、年々少子化が進行しています。育児への不安、仕事と育児の両立の負担の増大などの様々な要因によって、子どもの置かれる環境は大きく変化しています。このような環境の変化は、子どもにも同士のふれあいの減少や周囲の人々とのコミュニケーションを困難にするなどの社会性や自主性という人格形成に悪影響を及ぼすことが懸念されています。

年々進行する少子化

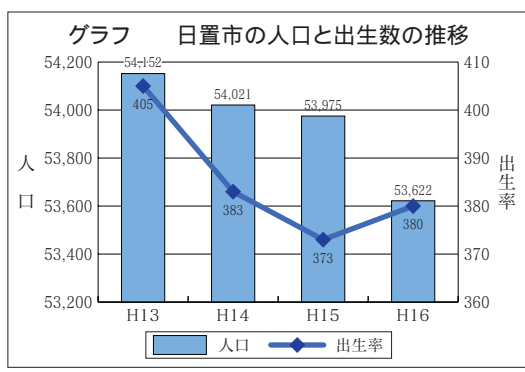
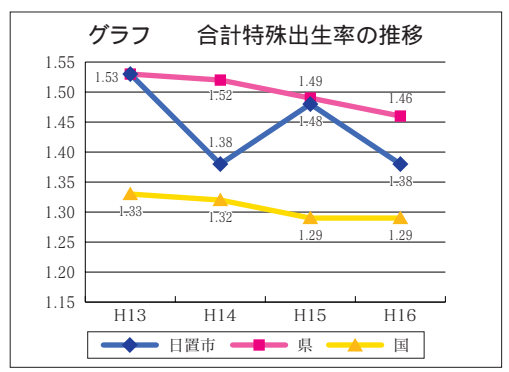
市の一年間の出生数は年によりばらつきはあるものの、平成十六年は平成十三年と比較して約6%減少、同じく人口（住民基本台帳による）で比較した場合約1%減少しています。出生数の減少は深刻な問題と言えます。一生の間に一人の女性が産む子どもの数を表す合計特殊出生率（グラフ②）は県の平均を

下回り1.38人となっており、市内でも子どもの数が減少していることがわかります。

そこで国は、平成十五年に「次世代育成支援対策推進法」を制定しました。これは、国、地方公共団体（市町村）、事業主が子育て支援に対する責務を明確にし、三者が協力しながら平成二十六年までの十年間で子育て環境を整備しようというものです。

平成十七年五月に、旧東市来町、旧伊集院町、旧日吉町、旧吹上町が合併し、「日置市」が誕生したことに伴い、旧四町それぞれで策定推進してきた「子育て支援計画」を一本化し、日置市としての「子育て支援計画」を本年三月に策定。平成十八年度から施行しています。

子育てと仕事の両立はもとより、地域における子育て支援体制づくりなどが計画に盛り込まれ、社会全体で子育てに関わろうとする取り組みが始まっています。

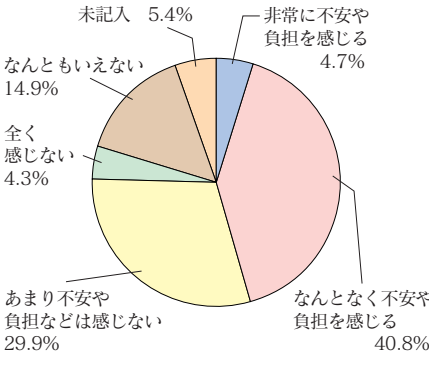


就学前児童調査結果

1,390人のうち、1,052人が回答

子育てについての悩みや気になること

- 1位 病気や発達に関すること
- 2位 子どもを叱り過ぎているような気がする
- 3位 食事や栄養に関すること

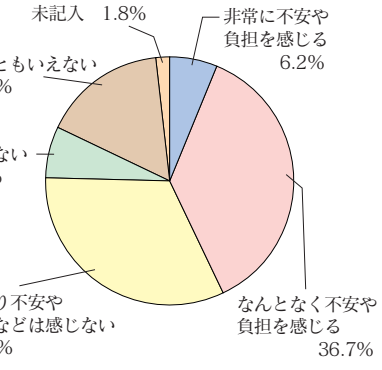


小学校児童調査結果

2,018人のうち、1,674人が回答

子育てについての悩みや気になること

- 1位 子どものしつけ方(叱り方、ほめ方)
- 2位 子どもの教育(性教育を含む)に関する
- 3位 子どもを叱り過ぎているような気がする



合併前の平成十六年に旧町ごとに実施した「次世代育成支援に関するニーズ調査」で約4割の人が子育てについて不安や負担を感じているようです。多くの家庭で主に子育てに関わっているのは母親です。母親一人にかかる負担を少しでも軽減し、共に支え合う子育て環境の実現のためには、どうしたらよいのでしょうか。

市では、少子化対策・子育て支援を推進するため、幅広い分野から特に必要と思われる4つの「重点取組」を定めました。

重点取組1
地域力の向上と子育て支援ネットワークづくり

居宅あるいは施設（保育所、幼稚園）における幼児・児童の養育を支援し、きめ細やかな情

報提供やボランティアによる「地域子育て支援サービス」のネットワーク形成に努めます。

重点取組2

子どもの健全育成と自立する力の育成のための支援

次代を担う子どもを健全に育成していくために、親としてあるべき姿について啓発を図っていきます。

重点取組3

仕事と子育ての両立支援

職業生活と家庭生活のバランスのとれた多様な働き方の実現に向けて、子育て家庭に配慮し

た取り組みを企業に働きかけます。

重点取組4
啓発と推進

行政、家庭、地域社会、企業、職場等子育てに関わる各種団体が連携を図り、次代を担う子どもを社会全体で支援していきます。

この計画は、行政の役割を念頭において策定していますが、家庭、地域社会、企業、職場等の各種団体がそれぞれの役割分担と連携を図り、社会全体で支援していくことが重要です。



以前、働きながら子育てをしていた頃は、子どもが病気やけがをした時にすぐに駆けつけてあげられるか心配でしたが、今では子育てに専念。三人の子どもと毎日忙しい日々を送っています。同年代の子を持つお母さんとの交流もあり、子育てを楽しんでいます。

子育てインタビュー



下の子ができると、上の子の面倒がおろそかになりがち。でも、精一杯の愛情で三人の子育てに奮闘しています。子育ては大変ですが、いつの間にか大きくなった子どもに気付く瞬間が一番嬉しいですね。講演会やサークルにも積極的に参加するようにになり、学習や交流を楽しんでいます。



日置市では、子育て支援、虐待予防の一環として家族として地域が子育てに取り組めるよう「子育て講演会」を開催しています。

十一月十日、東市来文化交流センターで福迫三枝子さんを講師に「子どもと楽しむおはなしの世界」という演題で講演会が行われました。

講演会は、約三十人が参加。ふれあい遊びなど子どもを交えて遊んだり、絵本を読み聞かせたりした後、子どもとの接し方や絵本の読み聞かせ方などについて講演されました。

また、平成十九年一月十三日にも市中央公民館で「子育て講演会」が行われます。参加を希望される方は前日までにお申込みください。

【お問い合わせ・お申し込み先】
健康保険課（内線二三四）

地域運動会

◀ 炬火台に点火する
十田智史さん
(伊集院地域)



スポーツの秋。好天に恵まれた十月八日、東市来・伊集院・日吉地域の各競技場で地域運動会が開催され、各地域で白熱した争いが繰り広げられました。またユニークな競技や応援も行われ、各会場は大いに盛り上がりつつありました。

また、スポーツ優秀選手や体育振興に功績のあった個人、団体に各体育協会から功労者表彰が行われました。表彰者は次のとおりです。

スポーツ優秀選手

地域	氏名	競技種目等
東市来地域	新川 典幸	野球
	下茂 亮平	野球
	藤山 与夢	野球
	田代 涼	野球
	幾留 かな	陸上
	橋本 宏幸	陸上
伊集院地域	園頭 知明	柔道
	飯屋 道弘	バレーボール
	新 権世	陸上
	岩下 優香	陸上
	東 辰哉	水泳
	内 良輔	相撲
日吉地域	大田 裕樹	相撲
	宮下 慎矢	相撲
	土屋 潤	柔道
	覆占 竜也	ハンドボール
	古里 なぎさ	弓道
	松元 美次	弓道
二石 ふじ子	グラウンドゴルフ	

社会体育功労者

地域	氏名	競技種目等
東市来地域	元山 克己	グラウンドゴルフ
	奥 徹	ゲートボール
	幾留 肇	グラウンドゴルフ
	元吉 まき子	ソフトテニス
	中村 功	ソフトボール
	銚谷 敏則	湯田校区体協
伊集院地域	小屋敷 光子	ゲートボール
	假屋 亨	ゲートボール
	堀 卓郎	ソフトテニス
	山下 信夫	陸上
	川村 京子	バドミントン
	武田 よし子	ソフトボール
日吉地域	濱田 光子	ソフトボール
	南 幸子	飯牟礼校区体協
	久保 哲久	バレーボール
	諏訪 免 是	川西体協
	大迫 一弘	川東体協
	樺場 碩郎	住吉体協
内村 友治	吉利体協	
内村 浩樹	吉利体協	

社会体育優良団体

地域	団体名	競技種目等
東市来地域	鶴丸校区バドミントン部	バドミントン
	蓬萊チーム	グラウンドゴルフ
伊集院地域	伊集院北中学校軟式野球部	軟式野球
	伊集院剣心館	剣道
伊集院V6バレーボール少年団	バレーボール	

安定した強さで土橋校区が2連覇達成!

第38回伊集院地域運動会が伊集院総合運動公園で開催されました。

開会式で十田智史さんが炬火台に点火、大田・寺脇チームの安永勇太さんが力強く選手宣誓し、競技がスタート。子どもから大人までたくさんの市民が参加し、地域対抗の種目に熱い声援を送っていました。

また、職域対抗リレーでは、各職場の特色を生かしてPRしながら走り、競技場は笑いの渦に包まれていました。

14の地域対抗で、12の採点種目を争い、昨年引き続き土橋校区が総合の部で優勝し、見事2連覇を達成しました。



▲ 小学生リレー(土橋校区)

伊集院地域運動会

団体の部

順位	地域	得点
優勝	土橋校区	120
2	郡	112
3	飯牟礼校区	104

リレーの部

順位	地域	得点
優勝	妙円寺東	22
2	土橋校区	21
3	妙円寺西	19

躍進の部

順位	地域	得点
優勝	野田・桑畑・下神殿	20
2	麓東西	18
3	上方限・下方限	18

総合の部

順位	地域	得点
優勝	土橋校区	120
2	郡	112
3	飯牟礼校区	104
4	妙円寺西	94
5	妙円寺東	76
6	麦生田・上神殿・つじヶ丘	72
7	野田・桑畑・下神殿	68
8	清藤・猪鹿倉	68
9	麓東西	66
10	徳重・原掛・出樋・城山・荒瀬	66
11	朝日ヶ丘	66
12	上方限・下方限	64
13	大田・寺脇	54
14	町中央	42



▲ 空飛ぶ円盤



▲ 運動会の華、リレーのスタート



▲ ケガ人発生? いえ、職域対抗リレーです

地域体育協会対抗

順位	体協	得点
優勝	吉利	141
2	住吉	121
3	川西	119
4	扇尾	118
5	日新	106
6	川東	95

自治公民館対抗

順位	自治会	得点
優勝	北区	34
2	中区	32
3	日新	29
4	諏訪	26
5	南区	24
6	山田	23
6	見笠	23
8	扇尾	22
9	草原	21
10	八幡	17
11	熊野	14
12	西郷	13
13	二湯	10
13	日置麓	10
13	毘沙門	10
16	帆之港	0
16	柿之谷	0

日吉地域運動会

吉利体協が4連覇! 自治会の部は北区が優勝

日吉地域体育協会主催の日吉地域体育祭が開催されました。

地域内の日新・住吉・川東・川西・吉利・扇尾の六体協の協力により大会の準備設営から大会の進行・競技役員など市職員と市民の協力により今年も各地域体協戦・各自治公民館対抗戦(17公民館)ともに白熱した争いとなりました。また、住吉体協、川西体協、川東体協の応援団による応援合戦で今年も笑いを集めていました。

結果は、地域体協戦の部門では吉利体育協会の4連覇達成で堂々の優勝。自治公民館対抗戦の部では北区公民館が優勝を飾りました。



▲ 優勝した吉利体協の入場行進



▲ 住吉応援団



▲ 川西応援団



▲ ハートでキャッチ



▲ 一輪車リレー



▲ 小学短距離

上市来の9連覇を阻止し、鶴丸校区が念願の初優勝! 自治会対抗は、萩が2連覇

第2回東市来地域運動会が、東市来総合運動公園で開催され、子どもから大人までのたくさんの市民が、かけっこやリレー、スプーンレースなどの競技を楽しみました。

校区対抗では、グラウンドゴルフ、ゲートボール、リレーで1位となった鶴丸校区が上市来の9連覇を阻止し初優勝。また、来年から小学校が廃校となる皆田校区は大健闘し、総合で第4位、敢闘賞を獲得しました。

自治会対抗では、萩自治会が逃げ切り、2年連続(旧町からは3年連続)の優勝を飾りました。

校区・地区対抗、自治会対抗の成績は次のとおりです。

自治会対抗(6位入賞まで)

順位	自治会	得点
優勝	萩	72.5
2	元養母	70
3	川北	69.5
4	杉之迫	65
5	田之湯	63.5
6	古市	59.5

校区対抗

順位	校区	得点
優勝	鶴丸	31
2	上市来	26
3	伊作田	24
4	皆田	19
5	美山	16
6	湯田	16
7	高山	1

敢闘賞は皆田校区



◀ 仮装行列? これは職域対抗リレーです



◀ 応援賞の上市来校区学生会



▲ 初優勝を喜ぶ鶴丸校区学生会

地域ネットワークを整備し、 都市部との情報格差を解消!!

地域イントラネット基盤施設整備事業

市内には、携帯電話の不通話地域やテレビの難視聴地域など、情報が伝わりにくい地域が多数存在しています。

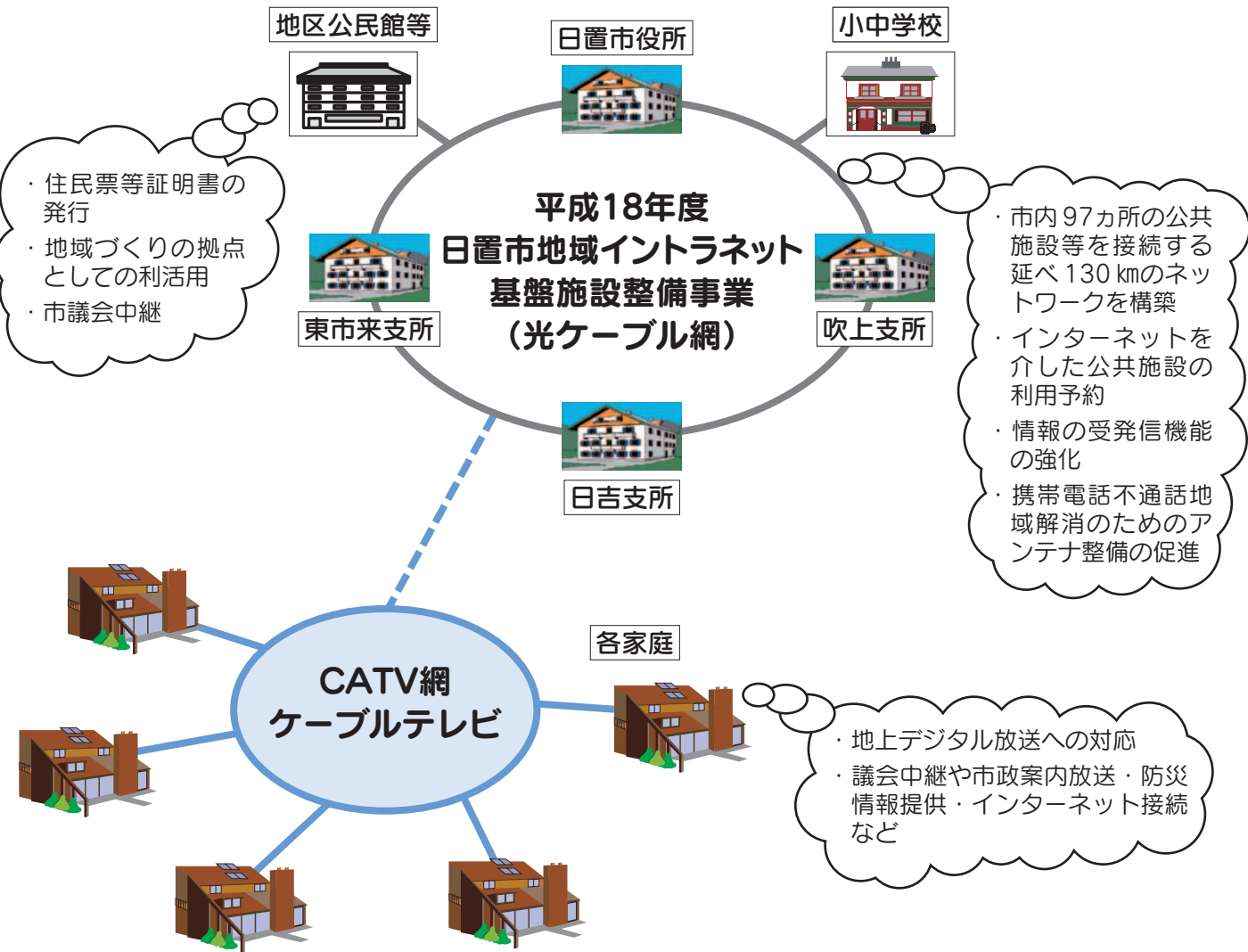
これらの情報が伝わりにくい地域を解消すること、いつでもどこにいても、まただれもが情報を等しく享受できる環境を整備するため、総務省の国庫補助事業を利用して市内の小中学校や地区公民館などの公共施設97カ所を光ケーブルで結ぶネットワークを本年度構築します。

このネットワークが完成すると、地区公民館や一部の郵便局で住民票や印鑑証明等を交付できるようになり、わざわざ本庁や支所に出向かなくても最寄りの施設で受け取れるようになります。また、市議会の中継も予定しており、より身近なところで傍聴できるようになります。(現在は支所のみで放映)

また、市内の20の小中学校区単位に地域づくりの拠点として活用していきます。

将来的には、このネットワークを利用して一般のご家庭へのケーブルテレビの導入や携帯電話のアンテナ整備にも利用する予定です。

市では都市部との情報格差を解消し、市民のみなさんが市内のどこに住んでいても同じ情報を利用できるようにするため、次のような事業に取り組んでいます。



ケーブルテレビ事業の概要

各家庭に設置されたアンテナで放送を受信する方法から、市の設置する光ケーブル網を利用して各家庭までケーブルを引いて受信する方法になります。ケーブルテレビでは次のような番組をご覧いただけます。また、インターネットへの接続など、多面的な利用が可能です。

・基本チャンネル

民放4社(MBC、KKB、KTS、KYT)、NHK、NHK教育、NHK衛星の8波行政チャンネル(防災情報、市政のお知らせ、市議会中継他)

・オプションチャンネル

スポーツや趣味、社会、経済の番組など、最大30チャンネル程度ご利用いただけます。

・インターネット接続

ケーブルテレビ加入者同士の電話の通話料を無料にできます。

ケーブルテレビにご加入いただくと、今お使いのアナログテレビで地上デジタル放送をご覧いただけます。

この計画を進めるに当たって、加入負担金を概ね10,000円程度(一回だけ)月額の使用料を基本チャンネル1,500円、2,000円程度で運営できないか、いろいろと模索しており、加入者を増やすためにもできるだけ安い金額で設定できればと考えています。

この事業については、総務省の補助事業を利用して進めたいと考えており、全国で地上デジタル放送が開始される平成23年7月までには完成させる予定です。詳細な計画がまとまり次第、説明会等を開催しますのでよろしくお願ひします。

地域の発展と連携を探り研修会を実施

日置市異業種交流懇話会

十月十七日、日置市異業種交流懇話会第二回研修会が開催され、懇話会会員を始め鹿児島県商工労働部長など三十二人が参加しました。

この懇話会は、日置市内で活動する企業同士や行政と情報交換をしながらそれぞれが抱える課題の解決を図り、新たな産業の創出や商品開発、地域における就業機会の拡大を積極的に図り、市全体の発展につなげようと昨年十一月に設立され、年数回の研修交流会を開催しています。

当日は、会員企業である東市の皆田工業団地で操業する、シチズンセイミツ鹿兒島(株)と日陽工業(株)、日吉の小正醸造(株)日置蒸留蔵を訪問し、会社概要の説明や工場内の施設見学を行いました。

研修会が行われたシチズンセイミツ鹿兒島(株)の萱沼昇二工場長は「研修に参加することで、地域内で連携できるものがあつたり貴重な情報が聞けたり、とても有意義です」と、感想を話されました。



▲▲シチズンセイミツでの研修(写真上)工場内で説明を受ける会員(写真上)八木清暢社長が概要説明

最後の運動会 住民総出で盛大に開催

皆田小学校

二〇〇七年三月末で廃校になる市立皆田小学校で十月一日、最後の運動会が開催されました。当日は、「協力皆田、ラストに目指そう優勝を!!」を、児童会スローガンとし、全校児童二十三人が徒競走や紅白リレー、ダンスなど全力で競技や演技を披露したほか、多くの卒業生を始めとする地域住民が職域団体リレーや玉入れ、綱引きなどの競技に参加、校庭は終日にぎやかな歓声で盛り上がりました。午後からのプログラムでは、み



▲ 全員参加で盛り上がった「皆田検定」



▲ 卒業生も真剣に競技に参加



▲ 応援にも熱が入ります

んなの思い出に残るものをとPTAが企画した「皆田検定」みんなでチャレンジ」を実施。生徒と地域住民が参加し、「今年で創立何年?」「西利廣校長先生は何代目の校長先生?」など、皆田小学校にちなんだ問題を〇×で答えていました。そのあとは、全児童とその保護者、教職員が仮装行列を行い、「百二十二年の輝く歴史」「たくさんさんの思い出をありがとう」などと書かれた横断幕を手に校庭を一周すると、見学者から多くの歓声と拍手が沸き起こりました。



▲ 学校への感謝を込めて横断幕を持つ在校生児童とその保護者ら

「メダカと棚田の里」で、稲刈り体験

尾木場自治会



▲ 元気よくメダカが泳ぐ「メダカの学校」



▲ 刈り取られた稲を手際よく集める参加者

十月九日、秋晴れの下、尾木場自治会の棚田で稲刈り体験が行われ、鹿児島市を中心に十一組の家族、四十人ほどが心地よい汗を流しました。参加者は、一アールずつに割り振られた「マイ田んぼ」の稲を地元農家の指導を受けながら、一株一株丁寧に刈りました。台風による強風の影響で稲が倒れているところもあり、手鎌での刈り取りは大変な作業となりました。昼食時には、地元の農産物を使った煮しめや漬物、ご飯が振舞われ、住民との会話を楽しみながらの楽しい昼食となりました。また、家族らは地域資源として残る一本杉や大岩の散策を行い、地元で伝わる一本杉の民話に耳を傾けたり、どんぐりを拾ったりと深まる秋を満喫しました。これからは、収穫祭を行い、新米の配布と餅つき体験を行う予定です。



▲ バインダーの操作にも挑戦

上市来校区内で、小・中合同の運動会

体育学習



九月二十四日、上市来小学校で、上市来小学校（児童数七十九人）と上市来中学校（生徒数四十人）の合同による運動会が開催されました。これは、昨年、同中学校の校庭が体育館の建て直しによる工事のため使用できず、小学校の校庭で初めて実施され、PTAや地域住民からも大好評だったことから、今年も合同で行われたものです。子どもたちは、かけっこやダンスなどの競技に一生懸命取り組み、また、保護者や地域住民も玉入れや輪回しなどで、さわやかな汗を流していました。少子化の中、児童生徒らは、校区内一小学校・一中学校の特性を生かした、異年齢集団での有意義な体育学習となりました。

江口浜に響け歓声

広がれボランティア!

はだしのコンサート in 江口浜

江口浜海岸をボランティアで清掃し、拾い集めたごみが入場券となる、はだしのコンサートが、十月二十九日、江口浜海岸公園で行われ、三百人が参加しました。このコンサートは、美しい江口浜をいつまでも守りたいとNPO法人「江口浜ビーチクリーンサービス」(代表・西村浩二さん)が主催したもので今年が三回目。

参加者は、さわやかな秋風の吹く江口浜で空き缶拾いや漂着したごみを拾い集めたあと、杉山清貴さんのすばらしい歌声に聴き入っていました。



▶ 特設ステージで歌声を披露した杉山清貴さん(写真中央)



▲ 入場券となる「ごみ」を拾い集める参加者



▲ たくさんの「入場券」が集められました

妙円寺詣りフェスタ



んの人でにぎわいました。また、徳重神社には各地から歩いて参拝する人や鎧甲冑に身を固めた武者行列隊、地元小学生などが次々と到着。二十一日には奉納行事などが、二十二日には境内で剣道や相撲などの行事大会が行われました。普段静かなたずまいをみせる徳重神社周辺は終日にぎわいました。



▲徳重太鼓踊り



▲大田太鼓踊り



▲日吉地域南区太鼓踊り



▲伊作太鼓踊り



薩摩の魂

ここに甦る



旧暦の九月十四日に開催していた妙円寺詣りは、平成五年から十月の第四日曜日に開催されるようになりました。今年も、妙円寺詣りフェスタが十月二十一日、二十二日の二日間、妙円寺詣り行事大会等が二十二日に開催されました。(空手道競技は十月十五日に開催)

社から徳重神社までの約二十キロを歩いて参拝する「妙円寺詣りフェスタウォークラリー」には約七百人が参加し、途中四カ所に設けられた各関所でスタンプを押して、参加者は約三時間から六時間かけて思い思いのペースで完歩しました。伊集院駅裏のフェスタ会場では、農産品や加工品などの特産品・飲食コーナーがずらり。今年も足湯も設けられ、会場はウォークラリーで疲れた足を癒す人や家族連れなどたくさん



妙円寺詣り

関ヶ原合戦で西軍劣勢の中、敵陣を突破し薩摩に帰還した島津義弘公率いる島津勢。その勇気と苦難をしのび、義弘公の菩提寺である妙円寺(現在の徳重神社)に参拝する妙円寺詣りの行事が、十月二十一日から二日間にわたって開催されました。



伝統を受け継ぎ、健全な子どもを育成!

妙円寺詣り 大行進



▲宣誓をする村岡翔哉くん

十月十四日、鹿児島中央駅から徳重神社までの約二十キロを歩く妙円寺詣り大行進が行われ、約五百五十人の子どもたちが参加しました。これは、妙円寺詣りの精神を受け継ぎ、強い心を持ってほしいと願い始まった取り組み。市教育委員会と地域子ども会育成連絡協議会が連携し、毎年行っている行事で、今年で三十回を数えます。参加者は各子ども会や育成会ごとにまとまって歩き、中には歩くのが速い子や遅い子も、それぞれ自分のペースで完歩を目指しました。



▲まだまだ元気です



▲チェスト館で昼食



▲ちょっと疲れてきたかな?



▲徳重神社までもうひといき!

富士営業写真コンテストで見事銀賞!

表敬訪問

(有)児島写真館の児島大志郎さんが富士フィルム(株)などが実施している「富士営業写真コンテスト」で銀賞に輝き、十月二十三日、宮路市長を表敬訪問しました。



今回で四十三回目を数える同コンテストはプロカメラマンを対象に行われるだけあって、入賞するのも難しいとされています。今年も全国四千六百二十六人、一万六千五百二十二点の作品の中から審査されました。児島さんは過去三回入賞しており、銀賞は今までで最高。「これか

らもお客様にいいもの、より感動できる写真を撮り続け、地域に貢献していきたい。コンテストでも金賞を目指します」と話していました。

ネーミングライツ協定式

愛称「チェスト小鶴ドーム」に



七月二十七日に伊集院総合運動公園内に完成した多目的ドーム「伊集院ドーム」のネーミングライツ・スポンサーが「小正醸造株式会社」に決定し、十月三日、ネーミングライツ協定式が市中央公民館で行われました。多目的ドームの愛称が「チェスト小鶴ドーム」になり、これまで利用されていた伊集院総合運動公園内の施設と合わせて「小正醸造株式会社」の協力を得ながら、親しみの持てる施設となるよう取り組んでいきます。

土俵は終日笑いに包まれ：

豊年相撲大会

十月十五日、秋晴れのもと日吉豊年相撲大会が盛大に開催されました。

大会は、土俵祭りから始まり、小学生クラブ対抗戦、中学生地域体協戦、一般体協戦と熱戦が繰り広げられました。また、ちびっこ土俵入りや赤ちゃん土俵入り、お馴染みの吉利初切りクラブによる初切りも披露され、ほのぼのする場面や笑いに誘われる場面など一日中土俵が、笑いや歓声に包まれた一日となりました。

各成績は次のとおりです

- 小学六年個人トーナメント戦
 - 優勝 日置小 有留駿輔
 - 準優勝 日新小 前岡 妥玖
 - 第三位 吉利小 西野 龍星



力の入った取組

小学校クラブ対抗戦

- 優勝 日置小 A
- 準優勝 吉利小 A
- 第三位 扇尾小

中学生地域体協戦

- 優勝 川西体協 A
- 準優勝 吉利体協 B
- 第三位 日新体協

一般地域体協戦(一部)

- 優勝 川西体協 A
- 準優勝 吉利体協 A
- 第三位 日新体協 A

一般地域体協戦(二部)

- 優勝 川東体協
- 準優勝 日新体協 B



ちびっこ土俵入り



赤ちゃん土俵入り

秋祭り花火大会

ステージショーや花火で

秋の一日を満喫！

十月七日、第三十日日吉まつり花火大会が開催され地域内外から多くの来場者でにぎわいました。

今年も、ちびっこによるラムネ一気飲み競争やステージでの歌謡ショーで祭りの幕を開け、日吉中三年宮脇駿君のギター弾き語り、日置小学校ダンス同好会「エンジェル・ガール」九人によるダンス披露、「音楽で社会に貢献する」をモットーに各地で活動している「むらバンド」の歌謡ショーを楽しみました。そのあと、商品券電化製品などが当たるお楽しみ抽選会と、祭りの最後を締めくくる三千発の打ち上げ花火は、日吉の夜空を色鮮やかに染め、来場者は秋の一日を満喫しました。



エンジェル・ガールによるダンス披露



ラムネ一気飲み競争



色鮮やかな花火が観衆を魅了

第六工場増設に着工

メテック九州(株)鹿児島工場

天神ヶ尾に立地するメテック九州(株)の第六工場増設工事の起工式が十月七日行われ、北村隆幸代表取締役社長ら会社関係者や宮路市長、鹿児島県、工事関係者など約四十人が参加し、工事の安全を祈願しました。

メテック九州(株)鹿児島工場は、金属表面処理加工を主業務として、昭和四十五年に鹿児島県・ケイ(株)(平成十五年に現在のメテック九州(株)に名称変更)第一工場が操業開始後順調に業績を伸ばし、今回新たに自動車関連部品の増産体制を確立するために第六工場を増設するものです。式では、北村社長が「地元で密着した会社づくりを目指したい」とあいさつ。工場は二月に完成、十一人の雇用が見込まれています。



刈初の儀を行う北村社長

日置小

「ミルク」誕生！

命の大切さを学ぶ

九月二十八日木曜日午前十一時五十分、日置小学校で飼育しているヤギの「メー子」が赤ちゃんを産みました。

学校では、動物とのふれあいに命の大切さを学び道徳心の向上を図ることと心の癒しを目的に、ヤギを飼育することを検討。メー子は今年五月に鹿児島市在住の方から譲っていたが、その時、飼い主さんから「もしかししたら妊娠している可能性があります」と言われていました。八月ごろからおなかの膨らみが目立ち始めたそうです。



誕生の瞬間を見守る児童ら

児童感想文

三年 勝田愛美さん
私は、今日始めて生まれる時をみました。私は赤ちゃんを生むって大変なんだなあと思いました。

私がメー子の所へ行ったら、赤ちゃんやんが立ってました。「すこくかわいいなあ」と思いました。

扇尾小

田之神講を体験！

十月三日、扇尾地区の樗木集落で、百八年続いている伝統行事の田之神講(坪刈り)が行われ、扇尾小学校の全児童十四人が食育教育の一環として、地域の方の好意により始めて参加体験しました。

講は、集落内八戸の農家が参加して行われます。始めに、各農家の田を回って一坪分ずつ稲を刈り、その稲を今年の当番になっている上田平重夫さん宅へ運び脱穀しました。

児童は、稲刈りと脱穀の作業を体験、坪刈り用に小さな昔懐かしい脱穀機で一株位ずつ手に持ち、機械の中へ入れると稲の穂の部分だけが下へ落とされモミとワラに分けられると、驚きながらも楽しく作業し、食育体験を終えました。



脱穀作業を体験する児童

日新小

吹上浜で砂像づくり



作品を完成させ喜ぶ児童

十月三日、日新小学校で異学年の交流活動として恒例となっている「吹上浜サンドクラフト活動」が、全校児童五十名が縦割りの四グループに分かれて行なわれました。

当日は、子ども達が朝の時間などを使って、砂象のアイデアや必要な道具などについて話し合い、高学年が砂像のスケッチをし、大まかな形を決めてから制作に取りかかりました。制作場所となる吹上浜下原海岸に二十分ほどかけて歩き、砂浜に着くと高学年が早々にグループの子ども達に「海水を汲んできて」「貝殻を集めてきて」など指示を出し、全員協力して砂像づくりに取り組みました。一時間経つと、サメやカブトムシ、ドラえもん、飛行機など、各グループのアイデアいっぱいの力作がずらりと並びました。

子ども達は地域の自然に親しみ地域への愛着を深めるとともに、異年齢集団で活動することを通して集団意識や連帯感を学びました。

協働の灯が創る異空間

地域振興イベント「山神の響炎」に1万人

たいまつ、炎と芸能の響きが融合する「山神の響炎（やまのかんのきょうえん）」が十月八日、山神の郷公園で開催された。

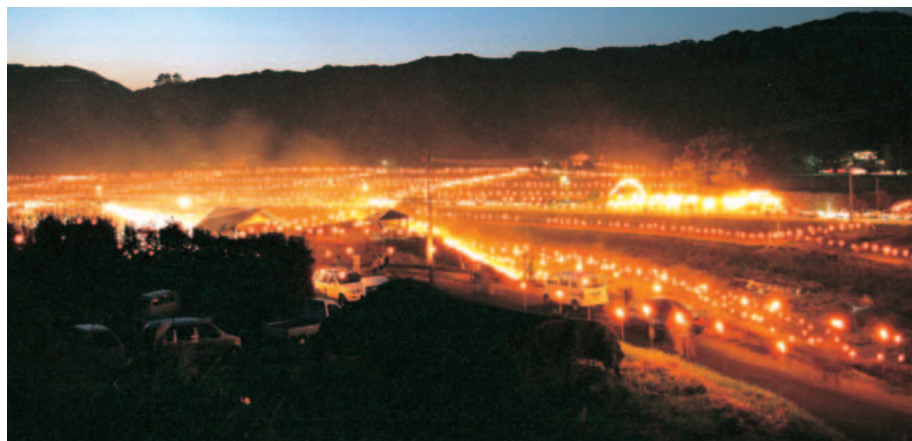
これは永吉地区公民館や吹上

青松太鼓、吹上ハリケーン倶楽部という異業種団体が協働で実行委員会を組織し主催しているもので、今年四回目。「誰のためにやるのか」「人が来て何になるのか」。実行委員

は無償提供され、臭い、煙という課題も克服、実行委員を勇気づけました。地域挙げての取り組みをマスコミがこぞつとりあげ、県内外に周知されました。

一万本の手づくりたいまつ、灯火に月明かりも加わり、異空間を演出。ステージで練り広げられる和太鼓や歌の音が来場者を魅了しました。

フィナーレは出演者も観客も一緒に総踊り、山神の郷が揺れました。萌芽した地域協働の取り組みは着実に成長しています。



▲ 10,000本のたいまつに照らし出された会場



▲ 2週間前、地域を挙げて伐採作業が行われた



▲ 親子で火文字づくりに取り組む永吉小5年生

妙音 十二樂 演奏会

巖かに八百年の調べ

一九六六年、島津忠久とも薩摩に下った天台宗の僧、宝山検校が伝えたといわれる妙音十二樂（県指定文化財）の演奏会が十月十二日、田尻の中島常楽院でありました。

吹上をはじめ鹿兒島や宮崎の首僧ら十二人が、琵琶や太鼓、笛など八種類の楽器で、八百年前の調べを巖かに奏でました。地域住民やバスツアー客は、薩摩琵琶発祥の地といわれる中島常楽院で、演奏に聞き入りながら鎌倉時代に思いを馳せていました。



一周年のえびす顔

伊作えびす家一周年



商店街活性化の一つとして昨年十月開店した伊作えびす家の一周年記念イベントが十月二十九日、開催されました。傘修理、げた職人などによる匠の店や花苗無料配布、抽選会、フリーマーケットなど多彩な催しに大勢の客が詰め掛けにぎわいました。「回遊できる商店街の核」を目指している伊作えびす家。ぜひ一度お立ち寄りください。

マレーシア 青年研修生 歓迎集会

ありがとうございます

そしてヨロシク



▲ 左からヒシャムさん、ザムバハリさん、ファイザルさん(6期生)とニザムさん、ザイナルさん(5期生)

吹上町マレーシア交流実行委員会が実施する青年研修生の歓迎集会が十月二十八日、永吉地区体育館でありました。一年間の研修を修了した五期マレーシア研修生のニザムさん、ザイナルさんは「優しくしてくれてありがとうございます」と笑顔でお礼を述べました。

三人で共同生活をしながら鹿児島ケースで研修するヒシャムさん、ファイザルさん、ザムバハリさんは「ヨロシクオネガイシマス」と、はにかんだ表情であいさつしました。

吹上町マレーシア交流実行委員会から手植えしたもち米を丁寧刈り取りました。

「棚田と稲穂の色合いが最高の原風景」と、スケッチに熱中する参加者もいました。

上与倉棚田 稲刈体験バスツアー

刈り取りがもつたない風景



上与倉棚田を守り耕す会が主催する稲刈体験バスツアーが十月二十二日、上与倉で行われました。ツアーには三十六人が参加、稲刈鎌に戸惑いながら、自

秋空のもと、吹上づくし

吹上秋祭り2006 吹上さつま湖 花火大会



▲ 花火の迫力を間近で体感できるさつま湖



▲ 秋祭りではステージショーを満喫

「秋の一日を吹上で」。吹上秋祭りと第五十一回吹上さつま湖花火大会が十月十五日、開催されました。吹上浜公園中央広場などで行われた秋祭りは、ステージショーをメインに、吹上名店街やフリーマーケットが軒を連ね、また、きらびやかなカスタームカーや大型バイクも展示され、大勢の来場者でにぎわいました。夜のさつま湖花火大会には、3万5千人が詰め掛け、澄んだ秋の夜空と湖面を多彩に彩る音と光を堪能しました。メッセージ花火では、それぞれの思いを込めたことばに、湖畔の客席から拍手と歓声が上がりました。

人として尊重される 社会の実現を

更生保護女性会研修より

吹上更生保護女性会では、犯罪や非行のない明るい社会の実現と、子育て中の保護者との異世代交流を目的に十月六日、県児童総合相談センターで研修を行いました。

同センター職員から子どもを取り巻く悲惨な事例を聞き、一人ひとりが人として尊重される社会を実現する努力の大切さを確認しました。

子ども虐待、少年犯罪の低年齢化や凶悪化に歯止めがからない現在こそ、あたたかい地域の構築が必要です。



介護予防のための基本チェックリスト ~見つけよう!危険な老化のサイン~

次の質問表の「はい」「いいえ」のいずれかにチェックを入れて自分の生活や健康状態を振り返ってみましょう。ピンク色の回答にチェックが多く入った場合は、下記のような心配がある可能性があります。

基本チェックリスト

生活機能全般	1	2	3	4	5	はい	いいえ
1	バスや電車で1人で外出していますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	日用品の買物をしていますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	預貯金の出し入れをしていますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	友人の家を訪ねていますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	家族や友人の相談にのっていますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

生活機能全般でピンク枠のチェックが多かった・・・
生活が不活発になってくる可能性があります。
その結果、心身がより早く衰える危険があります。

運動器の機能	6	7	8	9	10	はい	いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわずに登っていますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	15分位続けて歩いていますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	この1年間に転んだことはありませんか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	転倒に対する不安は大きいですか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

運動器の機能でピンク枠のチェックが多かった・・・
筋力が衰えていることから、活動が不活発になったり、転倒などから寝たきりを招く危険があります。

栄養状態	11	12	はい	いいえ	
11	6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
12	BMI (体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)) が18.5未満ですか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ

栄養状態でピンク枠のチェックが多かった・・・
低栄養の可能性があります。低栄養になると、筋力が衰えたり病気にかかりやすくなり、衰弱しやすくなる危険があります。

口腔機能	13	14	15	はい	いいえ
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
15	口の渇きが気になりますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ

口腔機能でピンク枠のチェックが多かった・・・
口腔機能が低下すると、食べたり飲み込んだりしにくくなるため、低栄養や肺炎など、全身の健康状態の悪化する危険があります。

閉じこもり、うつ病の可能性	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	はい	いいえ
16	週に1度は外出していますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>
18	周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると云われますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>
21	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>
22	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>
23	(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>
24	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>
25	(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>

閉じこもり、認知症、うつ病の可能性でピンク枠チェックが多かった・・・
心身の活動が少ないために、全身の衰弱につながる危険があります。外出して社会的な刺激をうけることや好奇心を持つことが必要です。

*基本チェックリストは、介護予防の視点により厚生労働省が提案している生活機能評価表です。今年度実施分の65歳以上の基本健診の追加項目となっています。

基本チェックリストや介護予防に関して疑問や相談等ありましたら介護保険課介護支援係にご相談ください。
介護保険課 介護支援係 (内線 1182)



おめでた

伊集院地域 (10月受付分)	東市来地域 (10月受付分)
長谷川優斗 (出生児) 隆二 (保護者) 郡下 (自治会)	迫田魁夢 (出生児) 貴恵 (保護者) 伊作田 (自治会)
仲玲士 (出生児) 博隆 (保護者) 瀬戸内 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
上之園凱 (出生児) 久憲 (保護者) 腰 (自治会)	有川莉乃 (出生児) 貢 (保護者) 城之町上 (自治会)
田中成樹 (出生児) 亮次 (保護者) 向江町 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
稲留秋翔 (出生児) 廣人 (保護者) 清藤 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
内明 (出生児) 健一 (保護者) 朝日ヶ丘 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
福元慎也 (出生児) 武士 (保護者) 立野 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
板倉誠一郎 (出生児) 誠 (保護者) 天神馬場 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
前原由佳 (出生児) 和寛 (保護者) 妙門寺3区 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
徳田志理 (出生児) 俊 (保護者) 郡下 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
水口句華 (出生児) 雅巳 (保護者) 桑畑 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
篠原愛沙 (出生児) 浩一 (保護者) 朝日ヶ丘 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
松原和之介 (出生児) 和也 (保護者) 中央通 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)
提彩心 (出生児) 雄次 (保護者) 中福良 (自治会)	東福大輝 (出生児) 昭政 (保護者) 田代西 (自治会)

このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。

おひやみ

伊集院地域 (10月受付分)	東市来地域 (10月受付分)
出口愛枇 (出生児) 正悟 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
原田来夢 (出生児) 雄次 (保護者) 荻 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
湯崎宣壽 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
池田正一 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
船迫重雄 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
有馬重雄 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
若松アサエ (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
後野ハル子 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
西郷勝子 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
原之園ヒロ子 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
増野百代 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
松元テル (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
福元ミツエ (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
田村オキミ (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
宮園ヤスエ (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
宮原典一 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
入船ミエ (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
白城光信 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
久保フチノ (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
坊山幸藏 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
福田輝昭 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
湯田平三郎 (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)
丸田ハルノ (出生児) 善福 (保護者) 北湯之元 (自治会)	久保フチノ (故人) 萩 (自治会)

平成18年工業統計調査

「12月31日」工業統計調査を実施します!



工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。
調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるほか、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されています。
皆様から提出していただく調査票は、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

※12月中旬から各製造事業所に調査員がお伺いします。
調査へのご協力をよろしくお願いします!



ギャラワー 私の作品展 「パッチワーク」

前岡 秀子さん (70歳) | 日吉町日置

平成5年に大病を患いその術後の心身のリハビリを兼ね、公民館講座でパッチワークを習い始めたのが今日まで続き14年目になります。子どもの頃から縫物が好きで、自宅で好きな時に気軽に取り組めることがこれまで続けられた秘訣。作品は、以前は大きさが2畳ほどのベッドカバーも1年がかりで作ったりしましたが、今ではバッグが主で記念として昔の紋付袴やかすりのもんぺを使った和風なものもあります。デザインなど思い通りに出来上がったときはとてもうれしいですね。これからも、仲間と楽しみながら続けていけたらいいなあと思っています。



ウオッチ まちの文化財 18

なん きん さら やま かま 南京皿山窯跡 (東市来地域)

美山地区の山中の斜面にあり、2基の登窯跡が並んでいます。斜面の下から見て、右側は幅約9m、長さ約22m、左側は幅約7m、長さ約17mで、美山の窯跡で最も大きなものです。弘化3 (1846)年に調所笑左衛門広郷の助力によって開かれ、明治4 (1871)年の廃藩置県によって操業を終えたようです。

調所は、薩摩藩の財政建て直しのため、藩内各地の産業振興を進めており、苗代川 (現在の美山)には責任者として村田堂元を派遣しました。苗代川では「黒もの」と呼ばれる陶器の生産が主でしたが、調所の政策によって本格的な磁器の生産が始まりました。南京皿山窯は磁器生産を目的とした窯で、茶碗、皿、土瓶、鉢などの日用雑器を中心に生産しました。

従来の陶器生産に加え、磁器の生産が始まったことで、苗代川は大いに栄えたようです。美山の玉山神社には、調所と村田に感謝して建てられた「招魂墓」が残っています。

引用参考文献 『東市来町誌』東市来町 『日本のやきもの 薩摩』淡交社



Access 本庁から車で15分 東市来支所から車で10分



私の将来の夢は、保育師です。理由は、子どもが大好きで、子どもと遊ぶのが大好きだからです。

ゆめ & チャレンジ

私の夢

皆田小学校六年 名越 杏奈さん

私が行っていた保育園にも、たくさんのお赤ちゃんがいる、先生がおむつがえをしたり、ミルクを飲ませたりしているのを、いつも見ていました。たまに、先生と一緒に遊ぶことができて、三才のいともかいます。小さいときは、ミルクを飲ませたり、おむつをかえてあげたりしました。なんだか、保育師になったような気がしてうれしかったです。小さい子は、一緒に遊んであげると、とても喜ぶので、私もとても楽しくなります。だから、保育師をめざして勉強し、絶対に保育師になりたいと思います。

いきいきひと

シリーズ⑱



地域住民とともに、いきいきとした生活を支援

始めは自治会の「ともしびグループ」からスタートしました。教職を退職後、親元の原園自治会へ移って間もない時に地域の人から「ともしびグループ」サポーターに誘われ、一人暮らしの高齢者への声かけと、年に一回のお茶会を続けてきました。「いきいきサロン原園」を立ち上げたのは役所の誘いを受けてから。「いきいきサロン」は高齢者や障害者を対象に食事会や会話等を通じて交流する地域住民の自主的な活動。年一回のお茶会から月一回の例会を開くようになり、今年で四年目に入りました。第一回の集いでは、市担当者呼んで、ゴミの分別の勉強会をしました。毎月の活動となると「またサロンに参加したい」と思われる計画を立てるのが大変です。デイサービスや様々な教室などではどんなことをしているのだろうか、試行錯誤を重ねます。

今年には約二十人の会員で、健康体操や朗読、歌やゲームなどを行い、春にはお花見、夏には正円池のホテイヤオイ観賞などに行きました。また、保育園から交流の相談を受け、夏祭りや運動会に招待され、子どもたちとのふれあいも楽しんでいきます。ほとんどの会員が車で出かけることがないので、寺田さんが送迎を務めることも。しかし、集いの終わりに「さしかぶいわるたなあ。おおきに」と言われると、「もっと充実した楽しい集いにしたい」と思い、励みになります。

原園自治会は、誰とも仲良くなれる人が多いです。快く相談に乗り、気軽に協力してくれるスタッフに感謝し、これからも地域ぐるみで知恵を出し合ってサロンの楽しい運営に努めていきたいですね。

寺田 敦子さん [73歳]

てら だ あつ こ 吹上町永吉 (原園自治会)

平成5年まで教師として活躍。退職後、原園集落へ移住し、平成10年～合併まで教育委員を務める。平成14年に「いきいきサロン原園」を立ち上げ、現在でもサロンのサポーターとして活躍中。



キム シン エ

金 信 愛さん



【東市来地域 CIR】

アジア各地で起きた韓流ブームの波に乗り、日本列島が熱くなったのは2003年のことです。韓国のドラマや映画、音楽などが大変な人気を集めるようになり、韓国に足を運ぶ観光客も増えました。最近はこのブームがちょっと冷めているような気もしますが、韓流ブームがきっかけになって、韓国語や韓国文化体験にも興味を繋げてくださる方も多く、とても感謝しています。ところで、日本での韓流ブームはこの何年間のことだけでしょうか。私はそうではないと思います。日本歴史上初の韓流ブームは1600年前ではないかと思えます。百済の博士だった王仁が「千字文」を伝え、漢字を普及させるなど、多くの渡来人が朝鮮半島からやってきて、様々な技術を伝えました。そして、400年前の江戸にも韓流ブームが起きました。朝鮮王朝から派遣された朝鮮通信使が江戸を訪問し、朝鮮の文物を伝え、文化的な交流が進みました。今まで述べたように日本での韓流ブームは根強いものがありました。

ここで気になるのがわが日置市の韓流ブームです。(笑)何と言っても日置市での韓流ブームは400年前、朝鮮半島から来た陶工たちによる焼物ブームではないでしょうか。もちろん辛い歴史の中での出来事でしたが、彼らのおかげで日置市自慢の薩摩焼文化が花咲いたとも言えるでしょう。それから400年後、1998年には薩摩焼400年祭が盛大に開かれ、窯の火が海を渡り、美山に点火されました。また、記念式典を始めとする色々なイベントが開催され、韓国の芸能・文化などを身近なところで触れ親しむことができました。

それから何年経ちましたが、日置市では国際交流員による韓国語講座や韓国文化体験、学校訪問などが行われています。私は4代目の国際交流員として日置市の韓流ブームのバトンを受け取り、市民の皆さんが韓国にもっと親しみを感じることができるようこれからも頑張っていきたいと思えます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

